

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのガイドライン

〈令和4年度版〉

1. 参加者について

- ・参加者とは役員、審判、引率者（参加者が未成年の場合は必ず必要）、選手、各団体に所属しているものとする。
- ・参加者は以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせる
 - 体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・参加に際しては当日、以下の書類を提出すること。
提出がない場合は行事への参加、会場への入場はできない。
 - 健康確認書・参加承諾書
 - ※参加者(顧問・コーチ・応援のみの生徒も含む)は全員必ず提出のこと。
 - ※参加者が未成年の場合は保護者の印鑑が必要です。
- ・参加者は全員マスクを着用すること。（原則、練習・競技中以外はマスクを着用すること）
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ・参加者同士の距離（できるだけ2mを目安に（最低1m））を確保すること。
- ・大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ・感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- ・終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。
- ・参加者はできるだけ「大阪コロナ追跡システム」に登録をすること。
当日会場に掲示しているQRコードから登録。
- ・ミーティングなどにおいても三つの密を避けること。
- ・行事終了後は速やかに体育館から出ること。

2. 入館方法

- ・開館前の出入り口付近での密を避けるため、お互いの距離をとって待機すること。また、入館時は前後の距離を少なくとも2m以上取り、手指の消毒をしてから入館すること。
- ・入館前に入口前で必要書類を提出。書類はまとめて各団体の代表が提出すること。
また、遅れた場合は、到着後すぐに本部で受付を済ませること。
 - ※当日は8時40分頃から入口付近で受付を開始する。
- ・受付終了後、IDを配布します。首からかけるIDケースは、各自準備をすること。

3. 更衣について

- ・更衣室の使用の際には、人数が更衣室内に 10 名以上とならないように注意し、人数が多い場合は、外で待機すること。

4. 準備、片付けについて

- ・セッティング・カッティングは例年通り参加者全員でマスク着用をして行う。

5. 開会式、閉会式について

- ・開会式は行わず、開始式を男女とも 1 班のみ行う。1 班以外の選手は観客席に着席する。
- ・閉会式はマスクを着用の上、できるだけ広がって行う。
表彰は入賞者がその場で起立し、表彰状とメダルは終了後に渡す

6. 観客席について

- ・選手 1 名に対して 2 名の観戦者の ID を発行する。首からかける ID ケースは各個人または各団体で準備すること。(保護者付き添いのある小学生以下の観戦者は ID を必要としない)
- ・ID 発行希望者は、所定の用紙に必要事項を記入し、申請してください。
- ・観客席には ID を持っている者しか入れません。
- ・感染防止のため、十分な間隔を取って着席し、座席使用後は責任をもって消毒すること
- ・荷物の管理は各校で行うこと。競技フロアの端にまとめて置くことも可能。

7. 撮影について

- ・ID 所持者以外の入場は認めていないので、撮影許可証は必要ない。

8. 飲食について

- ・食事をする際はできるだけ広いスペースで周囲の人となるべく距離を取ること。
- ・対面での食事は避け、会話は控えめにすること。

9. 洗面所

- ・トイレの蓋を閉めて汚物を流すこと。
- ・手洗いは 30 秒以上かけてしっかり行うこと。
- ・マイタオル、ハンカチを持参すること。

10. ゴミの廃棄について

- ・ごみは各自で持ち帰ること。特に鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して持ち帰ること。
- ・ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用し、作業後の消毒を徹底すること。

11. 競技会について

以下の注意事項を確認すること。

- ・招集点呼は行わず、アナウンスの指示に従い各種目に直接集合すること。
- ・練習は通常通り男子はフリー、女子はローテーション練習とするが、できるだけ分散して練習をすること。
- ・感染予防の観点から炭酸マグネシウムは各自で用意し、放置したり、他の参加者が使用する事などが無いようにすること。
- ・審判へのはじめの挨拶は器具付近から放送により行い、終わりの挨拶は行わない。
- ・タオルの共用、飲料水の回し飲みなどはしないこと。
- ・観客席も含め、大きな声での会話や応援は行わないこと。
- ・女子ゆかで音響機器を操作する際は、使用前後に必ず手指の消毒をすること。
- ・オーダー用紙は不要。選手は主催者側が用意した得点票に演技順を書き込むこと。
- ・審判員はマスクを着用し、得点確認や調整のための会話が必要な場合、距離をとる、対面にならない等を心がけること。
- ・審判員は競技前に提出された得点票でオーダーを確認し、得点の記入を行う。

12. 中止について

- ・新型コロナウイルスの感染状況の悪化により、直前であっても中止することがあるので、堺体操協会のHPで確認すること。

13. 補足

- ・上記以外のことは主催者側で協議し、判断する

以上